

「イノベーション探究Ⅰ」～地域再発見プログラム～第10回

1. 実施日

令和3年10月2日（土）1・2限

2. 場所

1棟多目的室及び図書館

3. 対象

グローバル科1年生（6・7組）

4. 講師

鳥羽高等学校 教諭 6組 山中 脩平・中村 啓介、7組 金本 瑞穂・矢野 和久

5. 内容

研究計画書作成・文献調査

(1) 全体説明

1棟多目的室に集合し、本日の流れを確認した後、研究計画書作成と文献調査について、研究計画書はスライドに落とし込むイメージで計画書を作成すること、文献調査ではWEB上では検索しにくい情報・査読済みの情報を得る意味での重要性を説明した。

(2) 研究計画書作成・文献調査

1時間目は6組が図書館で文献調査、7組が多目的室で研究計画書を作成した。2時間目は、クラスを交代して研究計画書作成と文献調査を行った。「研究計画書をスライド化させる」方針であることから、発表の流れをイメージできる補助資料を提示した。また図書館には令和2年度までのイノベーション探究Ⅰで購入した書籍も準備した。

6. 学び

文献調査では、査読済みの資料を調査することにより、信頼できる情報を得ることができた。また、試行錯誤しながら情報を獲得する過程を通じて、調査目的の周辺情報をも得るという貴重な体験をすることができた。研究計画書作成では、プレゼンテーションの流れを踏まえながら計画書を作成する作業を行った。聴衆に分かりやすい発表にするために計画書も試行錯誤しながら作成した。

7. 次回への課題

各チームの好奇心に沿って、場合によっては大きなフィードバックも視野に入れながら、「研究の動機」や「目的」、「課題の背景」、「京の智」が明確に伝わる資料作成のためのアドバイスを行う。

8. 授業の振り返り

文献調査と研究計画書作成を通して、各チーム内の探究活動の整理と、新しい視点や課題を見つけることができた。